

様式第 28 号 (第 68 条関係)

年 月 日										
神戸市 消防署長 あて										
住所										
職業 氏名										
火 災 損 害 届 (車両、船舶、航空機、林野、その他)										
1	り 災 日 時	年 月 日 時 分 ごろ								
2	り 災 場 所	神戸市 区								
3	り 災 物 件 と 届 出 者 と の 関 係	所有者		管理者		占有者				
4 車 両	運 転 者 氏 名				車 名 ・ 年 式					
	用 途 別				購 入 年 月					
	車 両 番 号				購 入 金 額					
	焼 損 箇 所 お よ び 損 害 見 積 額 (円)	水 損 箇 所 お よ び 損 害 見 積 額 (円)		そ の 他 の 損 害 箇 所 お よ び 損 害 見 積 額 (円)						
5 船 舶 ・ 航 空 機	船 (機) 長 名				船 (機) 名					
	用 途 ・ 船 (機) 種				購 入 年 月					
	ト ン 数 ・ 船 (機) 籍				購 入 金 額					
	焼 損 箇 所 お よ び 損 害 見 積 額 (円)	水 損 箇 所 お よ び 損 害 見 積 額 (円)		そ の 他 の 損 害 箇 所 お よ び 損 害 見 積 額 (円)						
6 積 載 物	焼 損 物 品 名 お よ び 損 害 見 積 額 (円)	水 損 物 品 名 お よ び 損 害 見 積 額 (円)		そ の 他 の 損 害 物 品 名 お よ び 損 害 見 積 額 (円)						
	り 災 物 件 の 所 有 者 (管 理 者) 氏 名									
7	火 災	車 両 ・ 船 舶 ・ 航 空 機	保 険 会 社 名			保 険 金 額	万円			
	保 険	積 載 品	保 険 会 社 名			保 険 金 額	万円			
8 林 野	所 有 別	国 有 ・ 県 有 ・ 市 有 ・ 財 産 区 ・ 私 有 ・ そ の 他 ()								
	種 別	普 通 林 ・ 制 限 林	損 害 見 積 額	円						
	焼 損 物 件 の 内 訳									
9 そ の 他	焼 損 物 件 名 お よ び 損 害 見 積 額 (円)	水 損 物 件 名 お よ び 損 害 見 積 額 (円)		そ の 他 の 損 害 物 件 名 お よ び 損 害 見 積 額 (円)						
	り 災 物 件 の 所 有 者 (管 理 者) 氏 名									
10	火 災 保 険	林 野 ・ そ の 他 の り 災 物 件	保 険 会 社 名			保 険 金 額	万円			

注 意 事 項

- 1 この届出は、消防法第 34 条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。
- 3 この届出は 1 部作成し、り災した日から起算して 5 日以内に提出してください。

記 入 要 領

(3 の欄)

り災物件と届出者の関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

(4 の欄)

用途別は、貨物、貨物乗物、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの種別を記入してください。

(5 の欄)

用途は、はしけ、機帆船、客船、貨物船、タンカー、旅客機、観測機、練習機などの別を記入してください。

(6 の欄)

り災物件の所有者、管理者氏名は、物件の所有者、管理者と届出者が異なる場合のみ、あてはまるものを○で囲み、氏名を記入してください。

(8 の欄)

- (1) 所有別でその他に該当する場合は、()内に具体的に記入してください。
- (2) 種別で制限林とは、法令によって制限を受ける保安林などをいいます。
- (3) 焼損物件の内訳は、立体の種類、焼損本数又は石数を記入してください。

◎不明な点の問合せおよび提出は、次の消防署へしてください。

消防署 電話 ()

調査担当者